1U Drawer 15 inch LCD Monitor & Keybord

液晶モニタ/キーボード ドロア ユーザーズマニュアル

LCM-1U151J
LCM-1U151J/K

Logitec

目次

取扱い上のご注意

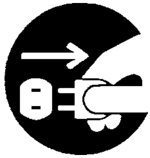


警告

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。

●接続時には電源コードを抜いてください。

本製品をパソコン本体に接続するときには、パソコン本体の電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。



● LCD パネルが破損した場合は

LCD パネルが破損すると、内部の液体（液晶）がもれることがあります。このような場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけないように十分ご注意ください。万一、眼や口に入った場合は、速やかに水ですすぎ、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服についた場合は、アルコールなどでふき取り、石鹸で水洗いしてください。



●万一、異常が発生したとき。

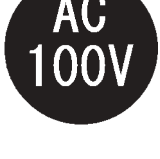
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに AC アダプタをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。





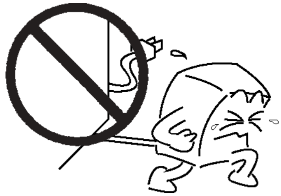
●正しい電源で 使用してください。

電源コードは必ず本製品付属のものを使用し、AC100V のコンセントに接続してください。



●電源コードを大切に。

電源コードは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被服が破れて感電／火災の原因となります。

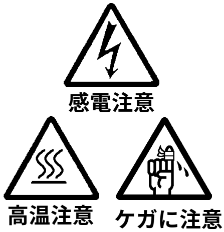




注意

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●接続時、感電／火傷等に注意してください。



・パソコン本体内部には感電の危険性がある部分があります。感電には十分注意してください。
・電源OFF直後のパソコン本体内部には、高温の部分（CPUなど）があります。火傷しないように注意してください。
・パソコン本体内部の金属部分や基板の裏側に、不注意に触れるとケガをすることがありますので注意してください。

●分解／改造しないでください。



分解禁止

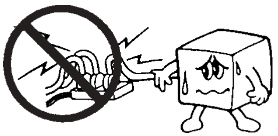
本製品は絶対に分解しないでください。故障、感電、火災の原因となります。分解の必要が生じた場合は、販売店にご相談ください。

●装置の上に物を置かないでください。



本製品の上に重い重いものや、水の入った容器類、または虫ピン、クリップなどの小さな金属類をおかないでください。故障や感電、火災の原因となります。

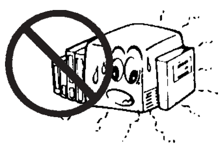
●電源コードはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。



●電源コードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。



●通風孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。



⚠注意

●内部に異物を入れないでください。

本製品内部に水などの液体や金属片を入れると、故障、感電、火災の原因となります。

その他の禁止事項

● LCD パネルの取り扱いは

LCDパネルに圧力を加えないでください。表示異常の原因となったり、LCD パネルの破損につながります。
LCDパネルの表面に硬いものをあてたり、こすったりしないでください。LCD パネルの傷や破損につながります。

その他の禁止事項

その他の禁止事項

●使用環境について

本製品は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。
本製品を収納する際は、付属の梱包材を使用して安定した場所に収納してください。高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用･保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

その他の禁止事項

●本製品が汚れた場合は

本製品が汚れた場合は必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。（本体内に垂れ落ちるほど含ませないよう気をつけてください。）
揮発性の薬品（ベンジン・シンナーなど）を用いますと、変形・変色の原因になる事があります。

その他の注意事項

●本製品を廃棄する場合は

本製品を廃棄する場合は、地方自治体の条例等にしたがって正しく廃棄処分を行ってください。

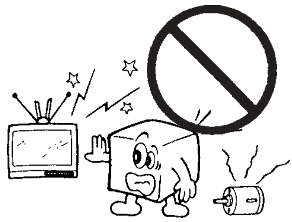
その他の注意事項

●日本国以外では使用しないでください。

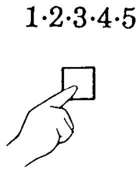
この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより､国外で使用すると火災や感電の原因になります。
また他国には独自の安全規格が定められており、この装置は適合していません。

注意

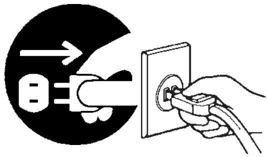
●ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。



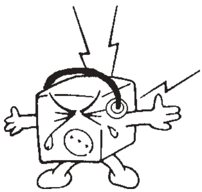
●電源スイッチを一度ＯＦＦにした時は５秒以上たってから「ＯＮ」にしてください。



●本製品を長期間使用しない場合は、電源コードのプラグをコンセントから抜いておいてください。



●本製品を使用して音声を再生する場合には、必ず最初に音量を最小にして、適切なレベルまで少しずつ上げてください。これを行わないと機器や聴覚に障害を発生する場合があります。



●本製品は本体重量が大きいため、設置／移動時には十分ご注意ください。モニタを開梱、移動する場合は２人以上で行なってください。



●視力の低下などを防止するため、以下の点にご注意ください。

・屋内の適度な明かるさの場所でご使用ください。
・画面の明かるさやコントラストは適切なレベルまで調整してください。
・自然な姿勢で正面から見られるように角度を調整してください。
・長時間使用する場合は、定期的に休憩を取って目を休めてください。
・市販の CRT フィルタには紫外線などを防止する効果のあるものもあります。

ごあいさつ

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠に有り難うございました。本書は本製品に関する設定／接続方法、機能／仕様等についてのご説明をいたしますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。

弊社製品によって、お客様のパソコン環境がより便利なものとなりますよう心からお祈りいたします。

ご注意

①本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

②本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

③本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、②項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

④本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

⑤本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

⑥弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

⑦本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

⑧本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

VCCIに基づく表示

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対応を講ずるように要求されることがあります。

VCCI-A

付属品の確認

LCM-1U151J

○液晶モニタ/キーボードドロア 1台
○電源ケーブル 1本
○保証書／ユーザー登録カード 1枚
○D-SUB15ピン変換コネクタ（注） 1個
○液晶モニタ/キーボードドロア・ユーザーズマニュアル .... 本書

注）オプションのラリタン製ケーブル CSW18、CSW30 と LCM-1U151J とを接続する場合にお使いください。

LCM-1U151J/K

○液晶モニタ/キーボードドロア 1台
○電源ケーブル 1本
○Z-CIM（UKVMSPD）... 2個
○RJ45ターミネータ 1個
○UTPケーブル（2m） 2本
○保証書／ユーザー登録カード 1枚
○Z4200U ユーザーズ マニュアル 1部
○液晶モニタ/キーボードドロア・ユーザーズマニュアル .... 本書

※本製品は精密電子機器です。輸送時には必ず付属の梱包材をご使用ください。

第１章　製品のご紹介

１．１　製品の概要

本製品は 19 インチラックに搭載可能な、1U サイズの薄型液晶モニタ / キーボードドロアです。

■本製品の特徴

○ 19 インチラックに組み込み可能な超薄型設計ですので、複数のサーバが存在するラックに無理なく収納でき、サーバの管理に最適です。

○KVM スイッチ付きモデル LCM-1U151J/K（※）をご使用になれば、UTP ケーブルと Z-CIM（コンピュータインターフェースモジュール）を使用して最大 42 台までのコンピュータをデイジーチェーン接続し、表示を切り替えることができるので、複数のサーバが混在する環境でも本製品 1 台で管理・運用が可能となります。

※ LCM-1U151J/K にはラリタン社製 KVM スイッチ（USTS）があらかじめ内蔵されています。

○液晶画面には 1619 万色擬似フルカラー、コントラスト比 400:1 のハイコントラスト、バックライト寿命 50,000 時間、XGA アクティブマトリクス液晶パネルを採用、OSD メニューから簡単に画面の調整ができるようになっています。

○液晶部分を収納すると自動的に画面のバックライトが切れるオートパワーオフ機能を搭載しています。

○テンキー付き 18.5mm ピッチ日本語キーボードを採用、2 ボタンの静電容量式タッチパットを搭載し、デスクトップでの操作に近い環境を提供いたします。

ご注意

液晶モニタは膨大な数の薄膜トランジスタ（TFT）で構成されています。画面上で少数のドットに欠落、変色、発光が見られることがありますが、これは TFT 液晶技術に起因するもので、製品自体の欠陥によるものではありません。

■接続可能なパソコン

本製品は以下のようなパソコンに接続して使用することができます。

●各社 DOS/V パソコン

どのパソコンの場合も、以下の条件を満足しなければなりません。

○使用するビデオボード、ビデオドライバ、OS が次ページの表に記載されたディスプレイモードのどれかをサポートしていること。

○ PS/2 キーボードコネクタ、PS/2 マウスコネクタ、ミニ D-sub15 ピンの RGB コネクタを搭載していること。または接続アダプタを使用して接続が可能なこと。

ご注意

本製品はインターレースモードをサポートしていません。使用可能なディスプレイモードについては、次ページの表をご参照ください。

■サポートされるディスプレイモード

解像度	水平周波数	垂直周波数
640×400	31.47KHz	70.08Hz
720×400	31.47KHz	70.08Hz
640×480	31.47KHz	59.94Hz
640×480	37.86KHz	72.80Hz
640×480	37.50KHz	75.00Hz
800×600	37.88KHz	60.31Hz
800×600	48.08KHz	72.19Hz
800×600	46.87KHz	75.00Hz
1024×768	48.36KHz	60.00Hz
1024×768	56.48KHz	70.07Hz
1024×768	60.02KHz	75.03Hz

※すべてノンインターレースモードのみ。

１．２　各部の名称と機能

■本製品前面

①キーボード、②タッチパッド

本製品と接続しているパソコン上で操作を行う際に使用します。本製品ではテンキー付き18.5mm ピッチ日本語キーボード、2 ボタンの静電容量式タッチパットを使用しています。

③ Power ボタン

液晶表示部の電源を ON/OFF します。

④ Power ランプ

液晶表示部の電源が ON になると緑色に点灯します。液晶表示部の電源が OFF の時は消灯しています。

⑤ Menu ボタン

本製品の液晶画面の調整を行う OSD メニューを起動 / 終了します。

⑥▶（Up）ボタン、⑦◀（Down）ボタン、⑧ Select ボタン

本製品の液晶画面の調整を行うOSDメニューの操作で使用します。OSD メニューについては第 3 章をご参照ください。

※以下は KVM スイッチ付き LCM-1U151J/K のみとなります。

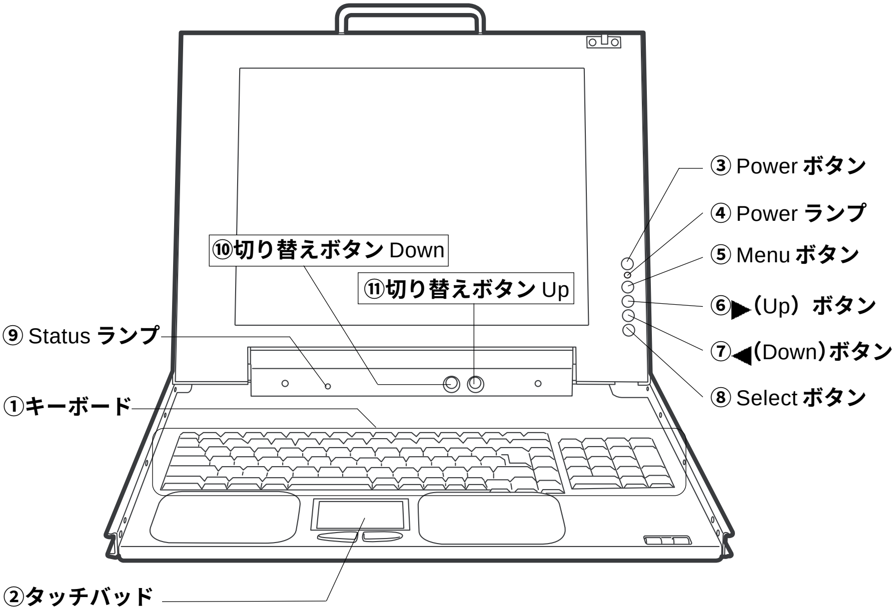
⑨ Status ランプ

本製品の電源が ON になると緑色に点灯します。その後、キーボードマウスを認識すると緑色で早い点滅となり、稼動中はこの状態が続きます。

⑩切り替えボタン Down、⑪切り替えボタン Up

Z-CIM を使用して複数のパソコンを使用している時に、操作するパソコンを切り替えるために使用します。

■本製品前面



※⑨～⑪は KVM スイッチ付き LCM-1U151J/K のみ

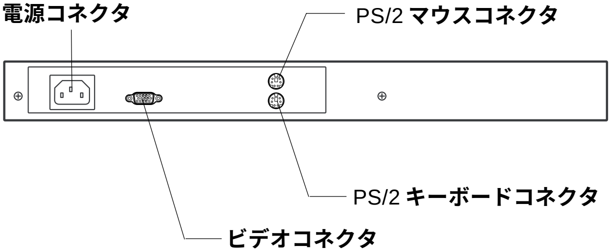
■本製品背面：LCM-1U151J の場合

電源コネクタ

付属の電源コードを接続します。

ビデオコネクタ、PS/2 マウスコネクタ、PS/2 キーボードコネクタ

別売の接続ケーブルを使用して、パソコンのビデオコネクタ、PS/2 マウスコネクタ、PS/2 キーボードコネクタと接続します。専用の接続ケーブル使用すれば、3 本のケーブルを束ねた形で接続できます。詳しくは「オプション品について」をご参照ください。



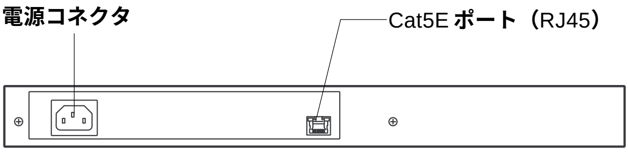
■本製品背面：LCM-1U151J/K の場合

電源コネクタ

付属の電源コードを接続します。

Cat5E **ポート**（RJ45）

付属の UTP ケーブル（Cat5E）または推奨ケーブルを使用して、Z-CIM の OUT コネクタと接続します。



第２章　設置と取り扱いについて

２．１　設置上の注意

設置場所

〇本製品の設置条件は以下の通りです。

項　目	動作時	非動作時
温度	＋10℃ ～＋35℃	－20℃ ～＋50℃
相対湿度	20％～ 80％	20%～80%
塵埃	一般事務室条件を許容	

〇次のような場所には設置しないでください。

・直射日光のあたる場所
・温湿度変化の激しい場所
・電気的ノイズを発生する機器の近く（モーターの近くなど）
・強磁界を発生する機器の近く(ラジオなど)
・ごみ、ほこりの多い場所
・振動の多い場所
・腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）や塩分を多量に含む空気が発生する場所
・周囲が密閉された棚や箱の中などの、通気が妨げられる場所
・不安定な場所

ご注意

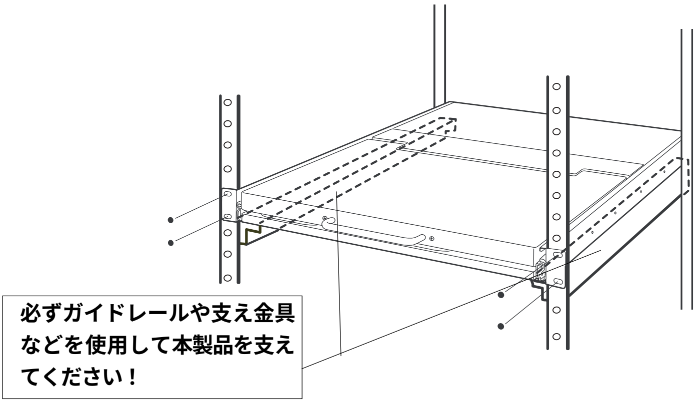
本製品を 19 インチラックに収納せずにご使用になる場合は、必ず、落下する危険性のない、安定した場所に設置してください。19 インチラックなどで固定していないと、誤って液晶モニタ/キーボード部分を引き出した時に、重量のバランスを崩して落下する危険性がありますので十分にご注意ください。

２．２　19 型ラックに収納する場合の手順

ご注意

- **本製品を設置する際は、電源の可用性やほこりや温度、湿度などの環境が適切であるかどうかご確認ください。**

本製品を19型ラックに取り付ける際は、下図のように、**必ずラックメーカー推奨のラック取り付け用ガイドレールや支え金具、棚板などを使用して、本製品の重量を支えるような形で、ラックに取り付けてください。**本製品は重量が重いため、前面２箇所のネジ止めだけでは、製品全体の重量を支えきれません。（本製品をラックに取り付けるネジおよび支え金具は付属していません）



重要なご注意

- **取り付けの際はご使用のラックの据付・設置条件をお守りください。**
- 19 **型ラックに機器(本製品を含む)を取り付ける際には、下から順に間を開けずに取り付けるか、ラック付属の支え金具などを使用してください。**
- **必ず２人以上で周囲の安全を確認してから取り付けを行ってください。**

２．３　接続図とチェックポイント

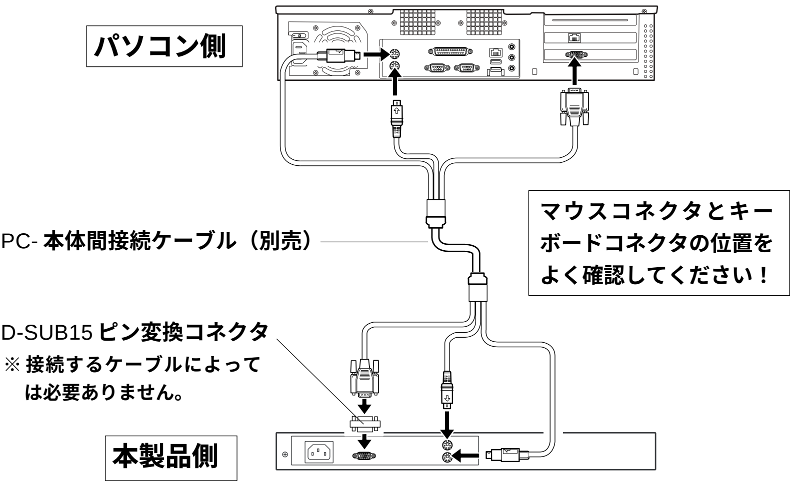
ここでは、本製品の接続方法についてご説明いたします。接続方法はご使用のシリーズにより異なります。該当する部分をご参照ください。

ご注意（共通）

- **接続の前に必ず本製品、パソコン本体、およびそこに接続されたすべての周辺機器の電源をOFFにして、パソコン本体の電源コードをコンセントから外してください。**
- **本製品の接続は安定した場所で、片方の手で本製品をしっかり支えて、落とさないように注意して行ってください。**

■ LCM-1U151J の場合

LCM-1U151Jとパソコンを接続する際は、別売のPC-本体間接続ケーブルを使用して、以下の図の様に、パソコン側のVGAコネクタ、PS/2マウスコネクタ、PS/2キーボードコネクタと、本製品のビデオコネクタ、PS/2マウスコネクタ、PS/2キーボードコネクタを接続してください。



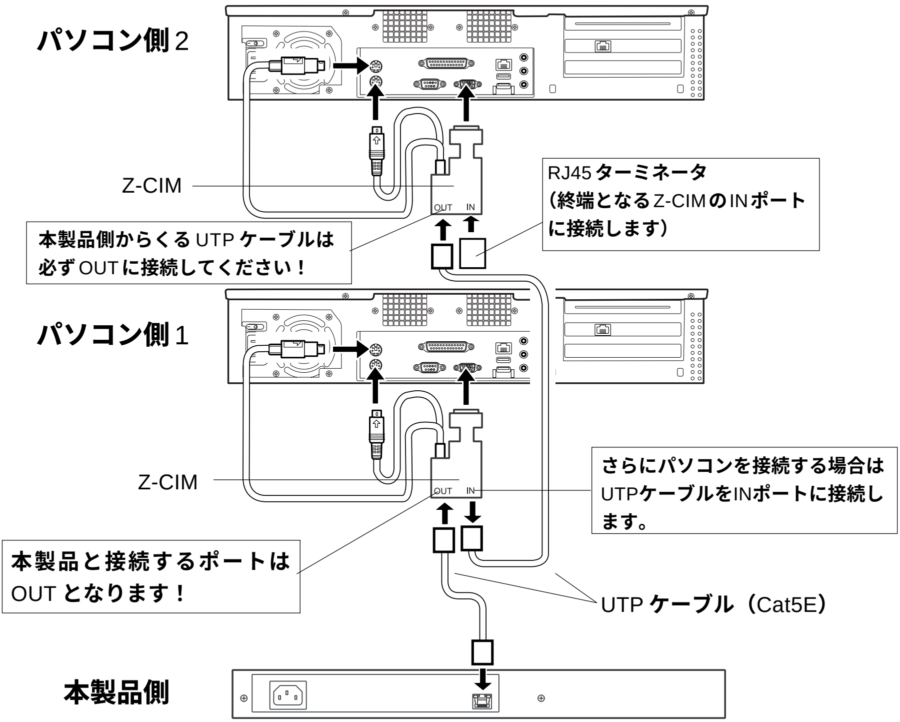
ポイント

ケーブルキット（PC-本体間接続ケーブル）については「オプション品について」をご参照ください。

2

■ LCM-1U151J/K の場合

LCM-1U151J/K はKVM スイッチが内蔵されているので、複数のパソコンをZ-CIM（コンピュータインターフェースモジュール）と UTP ケーブルを使用してデイジーチェーン状に接続することができます。LCM-1U151J/K とパソコンを接続する際は、UTP ケーブルと Z-CIM を使用して下図のようにデイジーチェーン接続し、終端に来る Z-CIM の IN 側のポートに付属の RJ45 ターミネータを取り付けてください。



ご注意

- Z-CIM を使用した接続の方法についての詳細は付属の「Z4200U ユーザーズマニュアル」をご参照ください。
- パソコンを１台しか接続しない場合も、RJ45 ターミネータは必ず Z-CIM の IN ポートに接続してご使用ください。

２．４　接続後の注意（LCM-1U151J/K）

LCM-1U151J/K の接続が終了し、コンピュータと本製品の電源を ON にすると画面に KVM スイッチ Z4200U のオンスクリーンユーザーインターフェースの Selection メニューが表示されます。Name の欄に接続しているパソコンの一覧が表示されますので、操作を行うパソコンを選択し、「Enter」ボタンを押してください。選択したパソコンの画面が表示されます。

ご注意

- **複数のパソコンを接続する場合は、接続後に各パソコンにチャネル名を割り当てることをお勧めします。**
  パソコンはデイジーチェーンで並んでいる順番ではなく、割り当てられた名前（または Z-CIM **のシリアルナンバー）によってアルファベット順に並べられます。そのため、一度に多くのパソコンを接続すると該当する機器を特定するのに時間がかかります。１台を接続したら、その都度、チャネル名を割り当てることをお勧めします。**
- **詳しい操作方法については「**Z4200U **ユーザーズマニュアル」をご参照ください。**

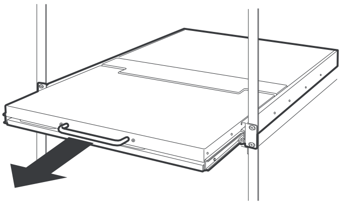
ポイント

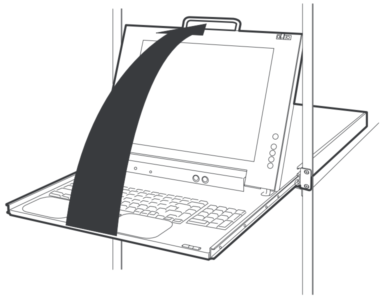
KVM **スイッチ** Z4200U **のオンスクリーンユーザーインターフェースを表示させたい場合は、キーボード上で「**Scroll Lock**」キーを素早く２回連続して押してください。**

２．５　取り扱いについて

■ラックからの引き出し方

19インチラックに設置後、ご使用になる場合は本製品の液晶モニタ/キーボード部分を下図の様に引き出してご使用ください。





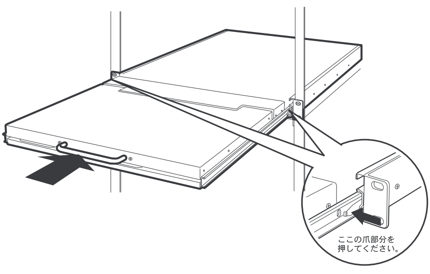
1. **取っ手を持って手前にカチッと音がするまで引き出します。**
2. **取っ手を上方向に持ち上げ、画面の表示角度を調整します。**

参考

19インチラックに収納せずにご使用になる場合は、液晶モニタ/キーボード部分を引き出す必要はありません。

■ラックへの収納

ご使用後、液晶モニタ/キーボード部分を収納する場合は、両側面にあるレールの爪部分を押しロックを解除して、奥まで押し込んでください。しっかりと収納されると、固定され、軽く手前に引いても動かなくなります。

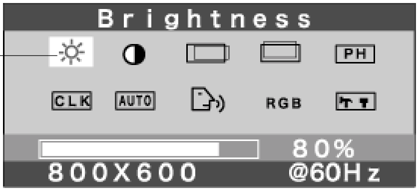


第3章　OSD メニュー

３．１　OSD メニューの起動

本製品の画面調整は画面にオーバーレイ表示される OSD（On Screen Display）メニューから行います。OSD メニューを表示したいときは本製品の Menu ボタンを押してください。画面に以下のようなウィンドウが表示されます。これが OSD メニューです。

カーソルがある項目が、白抜きで表示されます。



ここでは以下の操作を行うことができます。

Menu ボタン............................. OSD メニューの表示、非表示を切り替えます。

▶ボタン /◀ボタン.................. カーソルがある項目を移動します。項目が選択されている時は、その項目の設定を行います。

Select ボタン .... カーソルのある項目を選択/解除します。

ご注意

- **調整を行う場合は、本製品の電源を ON にした後、機器が安定するまで 30 分ほどお待ちください。**

３．２　設定項目について

ここでは、OSD メニューから設定可能な各項目についてご説明いたします。各項目は、「Menu」ボタンを押した後に「▶ボタン」「◀ボタン」を使用してカーソルを合わせ、「Select」ボタンを押すと設定可能となります。

各項目設定後に、再度「Select」ボタンを押すと設定内容を保存して、選択が解除されます。また、設定後に「Menu」ボタンを押すと設定内容を保存して OSD メニューを終了します。

■ブライトネス

「ブライトネス」では画面の明るさの調整を行います。

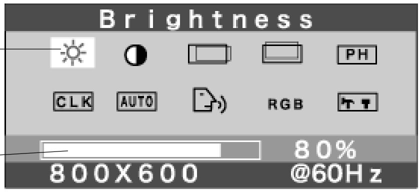
操作方法

「Brightness」にカーソルを合わせ、「Select」ボタンを押すと、パラメータの部分が赤色で表示されます。

「▶」ボタン「◀」ボタンを押して値を増減させることができます。

ここにカーソルを合わせて「Select」ボタンを押します。

この部分が赤色で表示されます。



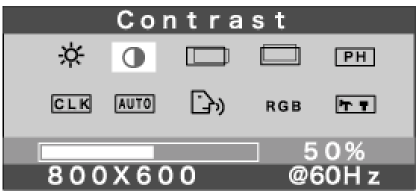
■コントラスト

「コントラスト」では画面のコントラスト（明るい所と暗い所の差）を調整します。

操作方法

「Contrast」にカーソルを合わせ、「Select」ボタンを押すと、パラメータの部分が赤色で表示されます。

「▶」ボタン「◀」ボタンを押して値を増減させることができます。



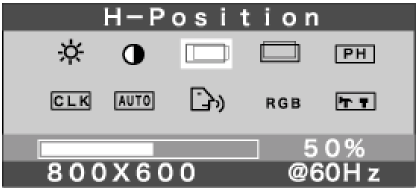
■水平位置

「水平位置」では画面の水平位置を調整します。

操作方法

「H-Position」にカーソルを合わせ、「Select」ボタンを押すと、パラメータの部分が赤色で表示されます。

「▶」ボタン「◀」ボタンを押して値を増減させることができます。



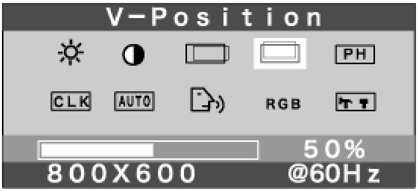
■垂直位置

「垂直位置」では画面の垂直位置を調整します。

操作方法

「V-Position」にカーソルを合わせ、「Select」ボタンを押すと、パラメータの部分が赤色で表示されます。

「▶」ボタン「◀」ボタンを押して値を増減させることができます。



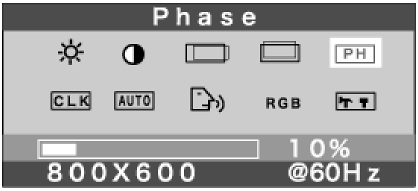
■フェーズ

「フェーズ」ではビデオ信号のサンプリング周波数を調整します。画面がちらつくときに使用してください。

操作方法

「Phase」にカーソルを合わせ、「Select」ボタンを押すと、パラメータの部分が赤色で表示されます。

「▶」ボタン「◀」ボタンを押して値を増減させることができます。

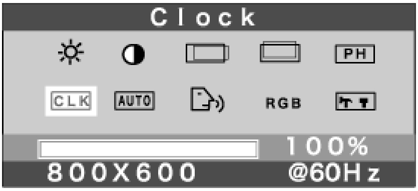


■クロック

「クロック」ではビデオ信号のサンプリングタイムを調整します。画面に縦縞が出るときに使用してください。

操作方法

「Clock」にカーソルを合わせ、「Select」ボタンを押すと、パラメータの部分が赤色で表示されます。
「▶」ボタン「◀」ボタンを押して値を増減させることができます。

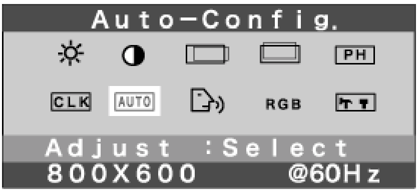


■自動調整（Auto-Config）

「自動調整」を選択すると、周波数と画面の位置の自動調整を行います。通常は自動調整を行えば画面の調整を終了することができます。

操作方法

「Auto-Config」にカーソルを合わせ、「Select」ボタンを押すと、自動調整が行われます。調整中は「Auto-Config　Wait A Moment」と表示され、終了するとOSDメニューも終了します。



ご注意

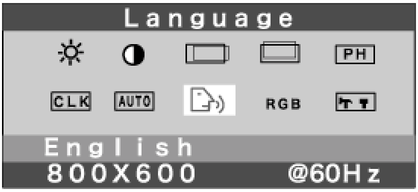
自動調整で画面に縦縞や横縞があり、それをOSDメニューから手動で修正した場合、再度自動調整機能を使用すると、画面が縦縞や横縞があった状態に戻ってしまいますのでご注意ください。。

■言語

「言語」ではOSDメニューで表示される言語を英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、から選ぶことができます。通常は英語のままご使用ください。

操作方法

「Language」にカーソルを合わせ、「Select」ボタンを押すと、選択されている言語の部分が赤色で表示されます。
「▶」ボタン「◀」ボタンを押して言語を変更させることができます。

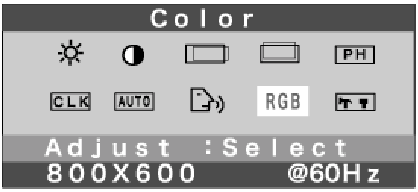


■色調整

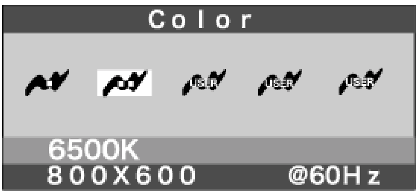
「色調整」では画面の色の調整を行うことができます。色の調整は、色温度（9300Kまたは6500K）を選択するか、ユーザーモードで赤・緑・青色を好みに合わせて調整することができます。

操作方法

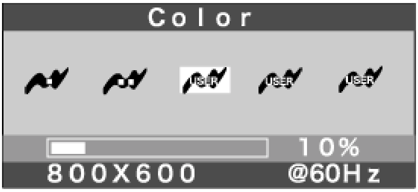
「RGB」にカーソルを合わせ、「Select」ボタンを押すと、色調整のサブメニューが表示されます。



「▶」ボタン「◀」ボタンを押して色温度またはユーザーモードの赤・緑・青を選択し、「Select」ボタンを押してください。
色温度（9300Kまたは6500K）を選択した場合は、「Select」ボタンを押した後に、「Menu」ボタンを押すと設定が保存されます。

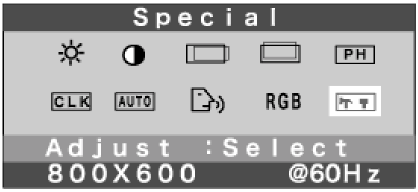


赤・緑・青を選択して、「Select」ボタンを押すと、パラメータの部分が赤色に表示されます。「▶」ボタン「◀」ボタンで各色の調整を行うことができます。「Select」ボタンで色の選択・解除を行うことができます。



■その他（Special）

「Special」という項目を選択して「Select」ボタンを押すと以下の設定を行うことができます。



Factory Setting
ここで「Select」ボタンを押すと調整された内容を全て破棄して、画面設定を工場出荷時の状態に戻します。

Dos Mode
DOSモードでの作業時に水平解像度を640ドットとするか720ドットとするかを選択します。

Video Level
映像信号に同期信号が重畳されている場合は1.0V、されていない場合は0.7Vに設定します。

Zoom Sharpness
低解像度（拡大表示）で画面が表示されているときに、画面のシャープネスを調整します。

3

第４章　トラブルシューティング

●液晶表示部の電源がONにならない。

・電源ケーブルの接続､コンセントの状態を確認してみてください。

●画面に「Selection Menu」が表示され、パソコンの画面に切り替わらない。（LCM-1U151J/K）

・UTP ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
・UTP ケーブルと Z-CIM の接続は正しく行われていますか？ Z-CIM のポートの IN と OUT は正しく接続されていますか？本製品側から Z-CIM の接続は OUT ポートに、拡張するパソコンの Z-CIM へ接続する場合は IN ポートから OUT ポートへ接続していますか？

●画面が上半分しか表示されない。

・画面モードが「インターレースモード」になっていませんか？本製品は必ず「ノンインターレースモード」でご使用ください。設定の方法はご使用のビデオボード（もしくはパソコン本体）の取扱説明書をご参照ください。

●画面に何も表示されない。

・その画面解像度および水平／垂直周波数は、本製品のサポートしているもの（P.9）ではありません。正しい画面解像度（もしくは水平／垂直周波数）でご使用ください。

●画面が上下左右に偏って表示される。
画面に縦縞が見える。画面にちらつきがある。

・第３章を参照してOSDメニューから自動調整を行ってみてください。
・もし、自動調整を行っても症状が改善されない場合は、OSD メニューから手動設定を行ってください。画面の偏りは「水平位置」「垂直位置」で調整します。縦縞と画面のちらつきは「クロック」「フェーズ」で調整します。詳細については第3章をご参照ください。

●リフレッシュレートを変更したら画面が異常になった。

・そのリフレッシュレート（水平/垂直周波数）は本製品のサポートしているものでない可能性があります。正しい画面解像度（もしくは水平/垂直周波数）でご使用ください。

●その他：弊社ホームページについて

・弊社ではインターネット上にホームページを開設しています。ホームページにはソフトウェアのダウンロードコーナーや各種製品に関するQ&Aコーナーがあります。また、「サポート情報」では「お問い合わせ用紙」や「修理依頼書」など、PDF形式でダウンロード可能になっていますのでご活用ください。

ホームページアドレス：http://www.logitec.co.jp/

MEMO

ハードウェア仕様

■共通

機種名			LCM - 1U151J LCM - 1U151J / K
表示部			
液晶パネル			TFT アクティブマトリクスカラー液晶
画面サイズ　（対角）			15 型
解像度			1024 ドット × 768 ライン (XGA)
画素ピッチ			0.297 × 0.297 mm
視野角			左 60 °右 60 °上 45 °下 55 °
輝度			250 cd / m²　（最大値）
コントラスト比			400 ： 1
ビデオコネクタ			ミニ D- Sub 15 ピン
LCDパネルの傾斜角度			垂直位置から前方へ 90 °後方へ　20 °
同期周波数	水平		30KHz ～ 61KHz
	垂直		56 Hz ～ 76 Hz
入力信号	ビデオ信号		R,G,B アナログ 0.7 Vpp/ 75 Ω （正極性）
	同期信号		セパレート / コンポジット TTL （正 / 負極性）
環境条件 *1	動作時	温度	5℃ ～ 35℃
		相対湿度	20 % ～ 80 %
	保管時	温度	－20℃ ～ 50℃
		相対湿度	10 % ～ 80 %
コンソール部			
キーボード			テンキー付き日本語配列 18.5 mm ピッチ PS / 2
マウス			静電容量タッチパッド 2ボタン PS / 2

*1　ただし結露なきこと。

■個別仕様

	LCM - 1U151J
入力電圧	AC 100 V ± 10 %　　50/ 60Hz
消費電力	20 W (Max)
外形寸法　幅 × 高さ × 奥行き*2	約 482 mm × 43 mm × 630 mm (収納時) 約 482 mm × (363) mm × 1033 mm (使用時)
質量	約 13 kg

	LCM - 1U151J / K
KVMスイッチ部	
コネクタ	RJ45
ケーブル	カテゴリ 5 E UTPケーブル
接続	最大 42 台　*3
接続最大距離	300 m
その他	
入力電圧	AC 100 V ± 10 %　　50/ 60Hz
消費電力	25 W (Max)
外形寸法　幅 × 高さ × 奥行き*2	約 482 mm × 43 mm × 630 mm (収納時) 約 482 mm × (363) mm × 1033 mm (使用時)
質量	約 13. 5 kg

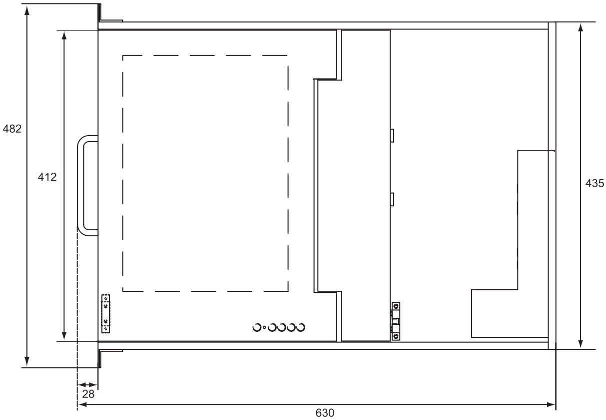
*2　ハンドル含む。次ページの寸法図参照。

*3　別途 Z-CIM、Cat 5E UTP ケーブルが必要。

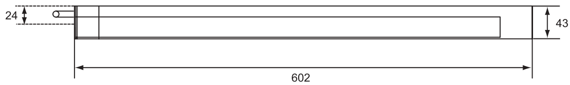
各部の詳細サイズ

単位　mm

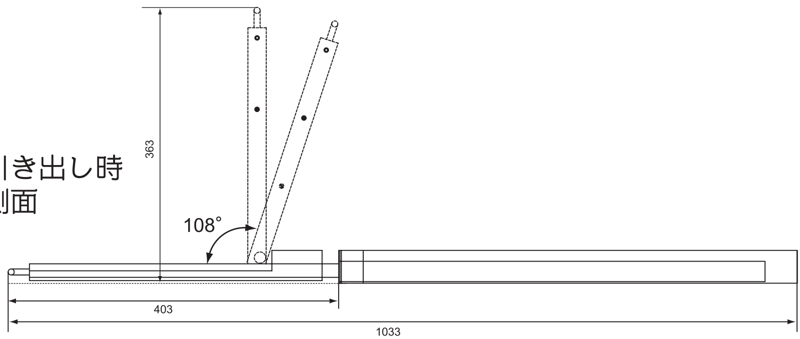
収納時天面



収納時側面



引き出し時
側面



オプション品について

弊社では本製品に接続可能なラリタン社製接続ケーブル、Z-CIM 等を別売のオプション品として取り扱っております。オプション品は、お買い求めいただいた販売店またはロジテックの安心オンラインショップ「ロジテックダイレクト」にてお求めください。

ロジテックダイレクトホームページ

http://www2.ld.logitec.co.jp/

型番	品名	仕様	定価 ※
CSW18	ｹｰﾌﾞﾙｷｯﾄ	PC-本体間接続ｹｰﾌﾞﾙ(VGA,PS/2ﾏｳｽ/ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ) 1.8m	\5,600
CSW30	ｹｰﾌﾞﾙｷｯﾄ	PC-本体間接続ｹｰﾌﾞﾙ(VGA,PS/2ﾏｳｽ/ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ) 3m	\6,300
UKVMSPD	Z-CIM	PCに接続し本体とディジチェーン接続	\25,200
UKVMSC	Z-CIM	PCに接続し本体とディジチェーン接続 ローカル用KVMﾎﾟｰﾄ付き、DCアダプタ付き	\41,300
CHD15EX01	延長ケーブル	UKVMSPD用15cmビデオポート延長ｹｰﾌﾞﾙ	\1,400
TER-RJ45	ターミネータ	RJ45ターミネータ	\700

※ 2003 年 10 月 1 日現在

■推奨 UTP ケーブル

UTP ケーブルを使用するラリタン社製品（Z-series）用に、次の CAT5E UTP ケーブルおよび CAT6 UTP ケーブルを推奨しています。

CAT5E UTPケーブル	Belden 社製 DataTwist 350 ＃1700 A
CAT6 UTP ケーブル	Belden 社製 MediaTwist ＃1872A

推奨されていないケーブルを使用した場合、ビデオ画像やデータが劣化し、満足に機能しなくなる恐れがあります。上記に記載したラリタン推奨ケーブルは、下記代理店で入手可能です。

※ロジテックダイレクトでは取り扱っておりません。

Belden 社　日本代理店

：株式会社ネットワークバリューコンポネンツ
〒238-0004　神奈川県横須賀市小川町 14-1
ニッセイ横須賀センタービル
TEL：0468-28-1801　　担当部署：業務部

推奨ケーブルを使用すると 1024x768@75Hz で 300m までビデオ信号を送信することができます。

※弊社と Belden 社との間に利害関係はありません。弊社が Belden 社製品を推奨することで金銭的報酬を受けることはありません。

MEMO

LCM-1U151J V02A

ロジテック株式会社